

概要

川俣町の山木屋地区には多くの山がそびえているが、その中でも代表的なものがこの高太石山である。双葉郡の浪江町と境界を接しているが、高太石山の北の峰は、相馬郡の飯館村と境界を分けている。

高太石山は、名前の通り御影石の採れる山で、川俣側、浪江側とも採石場の無残な姿が目につくのが残念である。

一七〇〇年頃には「広太石山」又は「弘太師山」と書かれていたとも言われています。

中腹からは国有林になっていて、山頂には三等三角点がある。

登山行程

「グリーン牧場から山頂へ」

国道一一四号線を川俣町内から約十六キロほど浪江町方面に進むと、左手に「みちのくグリーン牧場」がある。あと五十メートルほど進むと浪江町になる境界の地である。



登り口の「グリーン牧場」

牧場の南側には、売店とその駐車場があるので、売店に断って駐車させていただき、登山の開始である。牧場は木柵で囲まれているが、浪江側の木柵に沿ってカラ松林の中を十五分ほど緩やかに登ると、碎石の敷き詰められた道路に合流する。この道は、以前採石場から大型トラックで御影石を運びおろした道だそうである。この道を歩くこと三十分。松の林を登ると、平場の分岐にたどり着く。